



## 「ザ・ポートレート 原美術館コレクション」

ハラ ミュージアム アーク 現代美術ギャラリー  
2020年3月14日 [土] - 7月5日 [日]



1



2



3



4



5

- 1 森村泰昌「放蕩息子に扮するセルフポートレート 1636」1994年 ©Yasumasa Morimura
- 2 森村泰昌「恰幅の良いセルフポートレート 1640」1994年 ©Yasumasa Morimura
- 3 森村泰昌「表情研究Ⅲ」1994年 ©Yasumasa Morimura
- 4 森村泰昌「表情研究Ⅳ」1994年 ©Yasumasa Morimura
- 5 森村泰昌「家族の肖像・妻」1994年 ©Yasumasa Morimura

## 森村泰昌「レンブラント」シリーズ全 24 点を展示

名画の登場人物や歴史上の有名人、映画女優などに自らが扮するセルフポートレイトを手掛け、国際舞台の第一線で活躍を続ける森村泰昌。その「レンブラントシリーズ」全 24 点を中心に、現代美術史に名を残す国内外の作家たちによるポートレイト作品の数々をご紹介します。

最も身近なテーマとして親しまれてきた〈肖像〉の多彩な表現世界を、どうぞご堪能ください。



6 奈良美智「Eve of Destruction」2006年 ©Yoshitomo Nara

7 ミカリーン トーマス「Mama Bush: One of a Kind Two」2009年 ©Mickalene Thomas

【出品作家】

艾未未(アイ ウェイウェイ) / 加藤 泉 / クリスチャン ボルタンスキー / 笹口 数  
ジェームス ローゼンクイスト / ジャン デュビュッフェ / ジョナサン ボロフスキー / シンディ シャーマン  
トレイシー エミン / 奈良美智 / ミカリーン トーマス / 森村泰昌 / やなぎみわ / ロバート ラウシェンバーク  
など

【長期展示(大型インスタレーション)】

草間彌生 / 束芋

【出品作品数】

約40点



■ハラ ミュージアム アークの桜

標高500メートル、榛名山麓に位置するハラ ミュージアム アークでは、4月から(例年では)5月初旬まで、さまざまな種類の桜を楽しむことができます。黒を基調とした美術館の建築と、淡いピンク色の桜の共演はこの時期ならではの特別な景色として、毎年ご好評をいただいております。隣接する伊香保グリーン牧場と併せて、20品種を超える約1500本による見渡す限りの桜の景色は圧巻です。広い敷地内に点在する大型の現代美術作品を鑑賞しながら、屋外散策をお楽しみください。

【開催概要】

展覧会名 ザ・ポートレイト 原美術館コレクション

会 期 2020年3月14日[土] - 7月5日[日]

会 場 ハラ ミュージアム アーク 現代美術ギャラリー

〒377-0027 群馬県渋川市金井 2855-1 Tel 0279-24-6585 E-mail arc@haramuseum.or.jp

休 館 日 木曜日(4月30日は開館)

開館時間 9:30am-4:30pm(入館は4:00pmまで)

入 館 料 一般1,100円、大高生700円、小中生500円、70歳以上550円

※「原六郎コレクションの名品」展(特別展示室 観海庵)も併せてご鑑賞いただけます。

原美術館メンバーシップ会員は無料、学期中の土曜日は群馬県内の小中学生の入館無料

20名様以上団体割引/学校団体は特別料金規定あり

伊香保グリーン牧場とのセット券(一般1,800円、大高生1,500円、中学生1,400円、小学生800円)

※ゴールデンウィーク期間の取り扱いは休止いたします。

交通案内 JR 上越線「渋川駅」より伊香保温泉行バスにて約15分、「グリーン牧場前」下車、徒歩5分。  
車の場合、関越自動車道「渋川・伊香保IC」より8Km、約15分。無料駐車場あり(50台)。

◆JRバス上州ゆめぐり号(東京駅・新宿駅⇄渋川駅・伊香保・草津温泉)

<http://time.jrbuskanto.co.jp/bk03010.html>

◆関越交通バス 伊香保四万温泉号(東京駅⇄グリーン牧場前/1日1便) ※11月~5月6日

<https://kan-etsu.net/publics/index/53/>

ウェブサイト <https://www.haramuseum.or.jp>

Twitter @HaraMuseumARC

担当学芸員 青野

取材・図版提供などのお問い合わせ先: ハラ ミュージアム アーク 広報 山川、柳田

Tel 0279-24-6585 Fax 0279-24-0449 E-mail [press@haramuseum.or.jp](mailto:press@haramuseum.or.jp)